



# のバックアップと復元 Cisco Container Platform

この章は、次の内容で構成されています。

- [Cisco Container Platform のバックアップ](#) (1 ページ)
- [復元 Cisco Container Platform](#) (2 ページ)

## Cisco Container Platform のバックアップ

次のコンポーネントに関連する Cisco Container Platform アプリケーションのデータをバックアップすることができます。

- アプリケーション ユーザ
- 仮想化プロバイダー
- テナント クラスタ



(注) Prometheus、Grafana、および EFK スタックのロギング データやモニタリング データはバックアップ アーカイブには含まれません。

## Cisco Container Platform v1.5.0 以降のバックアップ

**ステップ 1** Cisco Container Platform コントロールプレーンのマスター ノードのコンソールにログインします。

**ステップ 2** 次のコマンドを実行します。

```
/ccp_related_files/percona_backup.sh ./backup.tar
```

**ステップ 3** backup.tar バックアップ アーカイブを安全な場所にコピーします。

- (注) バックアップアーカイブへのアクセス権があるユーザは、誰もがすべてのテナントクラスタの管理機能を持っています。このため、バックアップアーカイブは安全な方法で保持する必要があります。

## Cisco Container Platform v1.1.0 ~ 1.4.x のバックアップ

**ステップ1** Cisco Container Platform コントロールプレーンのマスター ノードのコンソールにログインします。

**ステップ2** 次のコマンドを実行します。

```
kubect1 exec mysql-0 -- mkdir -p /tmp/backup
kubect1 exec -t mysql-0 -- bash -c "rm -Rf /tmp/backup/* && xtrabackup --backup
--target-dir=/tmp/backup -p$(kubect1 get secret mysql -o jsonpath='{.data.mysql-root-password}'|base64
-d) --alsologtostderr=true"
kubect1 exec mysql-0 -- tar -cvf /tmp/backup.tar /tmp/backup
kubect1 cp mysql-0:/tmp/backup.tar ./backup.tar
```

- (注) データベースのメモリ使用量によっては、前述のいずれかのコマンドが **ExitCode:137** というエラーコードで失敗する場合があります。これらのコマンドは、成功するまで複数回安全に実行できます。

**ステップ3** backup.tar バックアップアーカイブを安全な場所にコピーします。

- (注) バックアップアーカイブへのアクセス権があるユーザは、誰もがすべてのテナントクラスタの管理機能を持っています。このため、バックアップアーカイブは安全な方法で保持する必要があります。

## 復元 Cisco Container Platform

Cisco Container Platform の既存の設定とテナント クラスタを制御できる新しい Cisco Container Platform コントロールプレーンに、有効なバックアップを復元することができます。

Cisco Container Platform コントロールプレーンのデータの復元は、従来の復元方法とは多少異なります。バックアップを作成した元のバージョンよりも新しいバージョンの Cisco Container Platform に、データを復元することができます。

たとえば、Cisco Container Platform コントロールプレーン v1.4 のインストールからデータをバックアップした後、復元または回復プロセスの一環として、そのデータを新しい Cisco Container Platform コントロールプレーン v1.5 のインストールに復元することができます。

データは、Cisco Container Platform v1.5 以降のどのバージョンにも復元できます。たとえば、v1.4 から v1.5 へのアップグレードはサポートされているため、v1.4 のバックアップを新しい Cisco Container Platform v1.5 のインストールに復元することが可能です。

---

**ステップ 1** 以前のコントロールプレーン インスタンスに属する VM をオフにします。

**ステップ 2** 新しい Cisco Container Platform コントロールプレーン v1.5.0 以降をインストールします。

**ステップ 3** 安全な場所から、コントロールプレーンのマスターにバックアップをコピーします。

```
scp ./backup.tar <control_plane_master>:/tmp/backup.tar
```

**ステップ 4** Cisco Container Platform コントロールプレーンのマスター ノードのコンソールにログインします。

**ステップ 5** 次のコマンドを実行します。

```
/ccp_related_files/percona_restore.sh /tmp/backup.tar
```

---

